10.1 平成29年(2017年) No.818

広報ほっとたなべ

http://www.kyotanabe.jp/

発行／京田辺市
〒610-0393
京都府京田辺市田辺80
☎ 0774-63-1122
FAX 0774-63-4781
FAXでも問い合わせを受け付けます

平成29年4月1日 市制20周年 便利でええやん! ＼京田辺／

■ 主な内容

2-3 秋のイベント・保育所入所受け付け
4-5【お知らせ】【健康・福祉】【スポーツ】
6-7 保育士登録手数料助成・【催し・募集】

笑顔はじける地域運動会

秋晴れの一日 爽やかな汗流す

9月の週末、市内各地では住民の皆さんによる運動会が開かれ、秋空の下、多くの家族連れなどが体を動かしながら地域の交流を深めました。

どの地域も、子どもから大人まで楽しめるよう趣向を凝らした種目がずらり。参加者の笑顔がはじける爽やかな秋の一日となりました。

㊧かごを目がけて「エイッ！入れ！」（田辺区）㊤真っすぐ転がすにはセンスと経験がものをいう!?（東区）㊥ナイスキャッチ！（東区）㊦勝利が決まり大喜び（田辺区）

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 10/22日 午前7時～午後8時

10月22日㈰は、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。当日は、午前7時から午後8時まで投票できます。開票は、同日午後9時から田辺中央体育館で行います。

私たちが国政に参加する貴重な機会です。大切な一票を投じ、私たちの代表となる人を選びましょう。

【投票できる人】

今回の選挙で投票できる人は、次のとおりです。

▼平成11年10月23日以前に生まれた日本国籍の人

▼7月9日以前から本市に住所のある人または転入届を提出した人

10月2日（転居届出の日）までに本市内で転居した人は新住所地の投票所で、10月3日以降投票日までに本市内で転居した人は、前住所地の投票所で投票してください。

【入場券を忘れずに】

投票できる人には、投票所入場券を郵送します。同券は、投票所をお知らせし、投票所でスムーズに受け付けを行うためのものです。投票の際は持参し、受け付けが円滑に進むよう協力をお願いします。

なお、入場券がなくても投票できます。入場券が届かない・紛失した・忘れたときなどは、投票所の受け付けで申し出てください。

【当日行けない人は期日前投票を】

期間＝10月11日㈬～21日㈯
時間＝午前8時30分～午後8時
場所＝市役所4階403会議室

印鑑・本人確認書類などは不要です。投票所にある宣誓書に必要事項を書いて投票してください。なお、投票日直前は混み合いますので、早めにお越しください。

【問合せ先】

選挙管理委員会（総務室内、☎64・1337）

京田辺から 全国生中継 NHKのど自慢

10月8日㈰の「NHKのど自慢」は、田辺中央体育館から生中継！テレビ・ラジオなどで会場の熱気を感じ、出場する20組を応援しましょう。

時間＝午後0時15分～1時
放送局＝NHK総合テレビ・NHKラジオ第1・NHK国際放送
ゲスト＝増位山太志郎さん・水樹奈々さん
司会＝小田切千アナウンサー

【予選会は観覧自由！】

当日の観覧は締め切っていますが、前日の予選会は自由に観覧できます。本選出場を懸けて熱唱する出場者に、声援を送りませんか。

日にち＝10月7日㈯
時間＝午前11時45分～午後5時
場所＝田辺中央体育館
問合せ先＝総務室（☎64-1337）

増位山太志郎さん

水樹奈々さん

秋 彩るイベント 盛りだくさん

11/4(土)・5(日) 展示・舞台発表など芸術の祭典 市民文化祭

京田辺市民文化祭実行委員会は、市内の文化サークルが展示や舞台発表を行う第52回京田辺市民文化祭を開きます。

詳しくは、10月26日(木)の新聞折り込みや、中央公民館などで配布する案内をご覧ください。

時間＝午前10時から

場所＝中央公民館・田辺中央体育館

内容＝作品展示・舞台発表・模擬店・エア遊具など

【標語の優秀作品が決定】

同祭の標語を募集した結果、次の3点が優秀作品に選ばれました。

最優秀作品はチラシなどに掲載し、入選者は同祭の式典で表彰します。

入賞作品（敬称略）＝▼**最優秀賞**…「市制20年　文化で築く　京田辺」山本一光

▼**優秀賞**…「市制20　広まる人の和　文化の輪」林正・「市制20年　市民が主役の　文化祭」山本宏子

【問合せ先】

京田辺市民文化祭実行委員会（中央公民館内、☎62-2552）

両会場と、三山木駅・JR京田辺駅を結ぶ無料シャトルバスが便利！

11/4(土)・5(日) 学生との交流が楽しい♪ 同志社クローバー祭

市民と学生が交流できる同志社クローバー祭。「大学のあるまち」ならではの学園祭を家族・友人と楽しみましょう！

【日時】

▼11月4日(土)午後0時30分から▼11月5日(日)午前9時から

【場所】

同志社大学京田辺キャンパス

【内容】

▼陶芸体験などができる「きっずぱれっと」▼戦隊ヒーロー「タナレンジャー」ショー▼お笑いライブ▼移動動物園▼アカデミック体験コーナー（アンチエイジング測定・シャボン玉のふしぎなど）▼エア遊具▼野外ライブ▼クイズ大会▼飲食店・フリーマーケット・東日本大震災復興支援の物産展・抽選企画など

詳しくは、同祭ホームページ（do-clover.net）をご覧ください。

【問合せ先】

同志社クローバー祭実行スタッフ事務室（☎65-7832）

11/3(祝) 庭を彩る花苗・植木などがお手頃価格で 緑化まつり

10月は全国都市緑化月間です。市は、緑豊かなまちづくりを進めるため、緑化まつりを開きます。

手頃な価格の花苗や植木が並ぶ毎年人気のイベントです。庭を季節の草花で彩りましょう。

【緑化まつり】

時間＝午前9時から

場所＝田辺公園多目的運動広場

内容＝▼花苗・植木の販売▼ポット苗の無料配布(午前11時から)

【生け垣の設置に補助】

生け垣を新たに設置する人に、樹木購入費の一部を補助しています。条件など詳しくは問い合わせてください。

【問合せ先】

緑のまちづくり室（☎64-1344）

11/5(日) 仲間と爽やかな汗流そう♪ 先着順 同志社スポーツフェスティバル

広々とした同志社大学京田辺キャンパスでスポーツの秋を満喫しましょう。

申込方法＝同志社大学ホームページ（www.doshisha.ac.jp/event/）の入力フォームで申し込んでください

申込期間＝10月2日(月)午前9時～6日(金)午後5時

問合せ先＝同志社大学スポーツ支援課（☎65-7417）

■バスケットボール

時間＝午前10時～午後5時

募集数＝16チーム（1チーム5人、男子のみ）

■バレーボール

時間＝午前10時～午後5時

募集数＝男女各16チーム（1チーム6人、男女混合チーム可）

■ソフトボール

時間＝午前10時～午後5時

募集数＝20チーム（1チーム9人、男女混合チーム可）

■サッカー

時間＝午前10時～午後5時

募集数＝16チーム（1チーム11人、男女混合チーム可）

■エコロベース

時間＝午前11時～午後3時

募集数＝10チーム（1チーム5～7人、男女混合チーム可）

■ゴルフ教室

時間＝午前10時～午後3時

対象＝市内に在住・通学する小学生以上の人

申込方法＝当日ゴルフ場で随時受け付けます

京たなべ・同志社スポーツクラブ

Kyotanabe Doshisha Sports Club

京たなべ・同志社スポーツクラブは、学生と触れ合いながらスポーツの魅力を楽しめる教室などを開きます。

同志社大学生とスポーツふれあいツアー

日にち＝11月19日(日)

時間＝午前10時～午後3時

場所＝同志社大学京田辺キャンパス

対象＝市内に在住・通勤・通学・通園する人

内容＝スポーツ体験（チアリーディング・ソフトボール・ハンドボールなど）・施設見学・ゲーム

定員＝100人

多数の場合は抽選します。

費用＝100円（小学生未満は無料）。別途食事代（500円）が必要です

しめきり＝10月20日(金)(必着)

■ノルディックウオーキング

日にち＝11月13日(月)・20日(月)（全2回）

時間＝午後1時30分～3時

場所＝田辺中央体育館周辺

対象＝市内に在住・通勤・通学する18歳以上の人

定員＝20人

多数の場合は抽選します。

費用＝2,400円。親子・きょうだいでの参加は1人2,000円

しめきり＝10月25日(水)(必着)

■ハンドボール

日にち＝11月19日(日)・26日(日)、12月3日(日)（全3回）

時間＝午前9時30分～11時

場所＝同志社大学京田辺キャンパス

対象＝市内に在住・通学する小学生

定員＝30人

多数の場合は抽選します。

費用＝3,600円。きょうだいでの参加は1人3,000円

しめきり＝11月1日(水)(必着)

■サッカー

日にち＝11月26日(日)、12月3日(日)・10日(日)（全3回）

時間＝午前10時～11時30分

場所＝同志社大学京田辺キャンパス

対象＝市内に在住・通学する小学校1～3年生

定員＝50人

多数の場合は抽選します。

費用＝3,600円。きょうだいでの参加は1人3,000円

しめきり＝11月8日(水)(必着)

【申込方法】

往復はがきの往信用に、教室名・住所・氏名（ふりがな）・性別・生年月日・電話番号・緊急連絡先・学校名と学年・保護者氏名（18歳以下のみ）を書いて郵送するか、未記入のはがきを京たなべ・同志社スポーツクラブか社会教育・スポーツ推進課へ持参してください

はがき1枚につき1人まで。なお、スポーツふれあいツアーを家族で申し込む場合は、はがき1枚に参加者全員の氏名・性別・生年月日・学校名と学年を書いてください。

【申込・問合せ先】

京たなべ・同志社スポーツクラブ事務局(田辺中央体育館内、〒610-0331京田辺市田辺丸山19、☎63-2855)

広告

来春 保育所・認定こども園 入所希望を受け付け

市は、市内の保育所（園）と市外の認定こども園（保育所部分）の平成30年4月入所希望を受け付けます。

なお、保育所（園）や児童の年齢によっては、希望どおりに入所できないことがあります。

【対象】

次のすべてに該当する世帯

▼児童・保護者とも本市に在住・住民登録しているか転入が確定している

▼保護者が次のいずれかに該当し、児童を保育できない

就労している、妊娠中、出産後間がない、傷病・障がいがある、同居の親族を介護・看護する、災害復旧にあたっている、求職活動中、就学・職業訓練中、虐待・DVの恐れがあるなど

【申請書類の配布】

期間＝11月1日(水)から土・日曜日、祝日を除きます。

時間＝午前8時30分～午後5時15分（正午～午後1時を除く）

場所＝子育て支援課

きょうだいが在所（園）している場合に限り、各保育所（園）でも11月1日(水)～10日(金)に配布します。また、代理人による受け取りもできますが、申請世帯の状況（父母の仕事内容・就業時間・休業期間など）が分かる同居の親族や別居の祖父母などに限ります。

【受付日時など】

左表のとおり

指定の時間に来庁できない場合は、同日または12月8日(金)の午後6時～7時に受け付けます。なお、市外の認定こども園（保育所部分）への入園希望者は、12月1日(金)～8日(金)午前9時30分～午後5時に受け付けます。

【受付場所】

市役所3階301会議室

保育時間

通常保育＝▼**月～金曜日**…午前8時30分～午後4時30分▼**土曜日**…午前8時30分～11時30分

延長保育＝▼**朝**…午前7時～8時30分▼**夕**…午後4時30分～7時▼**土曜日**…午前11時30分～午後4時

問合せ先 子育て支援課 ☎64-1376

第1希望の保育所(園)名	定員(人)	受付日時（12月）・年齢（クラス）午前：9時30分～11時30分 午後：1時～5時		
河原保育所・同分園	260	4日(月)	午前	0・5歳
			午後	1・4歳
		8日(金)	午前	2・3歳
草内保育所	120	1日(金)	午前	0・2・4歳
			午後	1・3・5歳
三山木保育所	200	6日(水)	午前	0・5歳
			午後	1・4歳
		8日(金)	午前	2・3歳
南山保育所	40	1日(金)	午前	2歳
			午後	1歳
大住保育園	120	1日(金)	午前	0・2・4歳
			午後	1・3・5歳
みみづく保育園	225	5日(火)	午前	0・5歳
			午後	1・4歳
		8日(金)	午後	2・3歳
松井ケ丘保育園・同分園（パステルキッズ）	240	7日(木)	午前	0・5歳
			午後	1・4歳
		8日(金)	午後	2・3歳

わくわくワークショップ 参加者募集

「人権」に気づき、感じ、考えよう。

市は、「わくわくワークショップ～人権に気づいて感じて考えよう～」の参加者を募集します。

皆さんは、人権と聞いて何を思い浮かべますか？「よく分からない」「難しい」「自分には関係ない」と考えがちな人権について、体験・見学を通じて学びませんか。

日時・場所・内容など＝下表のとおり

参加費＝無料

申込方法＝10月10日(火)以降に来庁・電話で申し込んでください

いずれか1日でも申し込みできます。

申込・問合せ先＝人権啓発推進課（☎64-1336）

日時・集合場所	定員	内容
11月2日(木) 午前9時～午後5時 田辺中央体育館駐車場	先着20人	戦没した船と海員の資料館・人と防災未来センター見学（いずれも神戸市）
11月9日(木) 午後1時30分～4時30分（受け付けは午後1時から） 社会福祉センター	先着30人	人権ワークショップ テーマ=「かもしれない」から人権にアプローチ！ 講師＝穀雨企画室代表の渡辺毅さん

同志社女子大 音楽公開講座

申込不要 学生のレッスン姿を見学

同志社女子大学音楽学科は、公開講座を開きます。世界的な奏者から学生が学び取る姿をご覧ください。

日時＝①10月13日(金)午後4時45分から②10月25日(水)午後3時から

場所＝同志社女子大学京田辺キャンパス

駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

講師＝①ピアノデュオ・ドゥオール（武蔵野音楽大学講師の藤井隆史さん・国立音楽大学講師の白水芳枝さん）②カイオ・パガーノさん（ピアニスト）

詳しくは同志社女子大学ホームページ（www.dwc.doshisha.ac.jp）をご覧ください。

定員＝300人程度

未就学児は入場できません。

問合せ先＝同志社女子大学学芸学部・文学研究科事務室（音楽学科）（☎65-8501）

同志社発！触って遊べる不思議な部屋

申込不要 学生制作のデジタルアートの展示

同志社ローム記念館プロジェクト「アトリエフレームワークス」は、大学生が制作した体験型デジタルアートの展示会を開きます。小学校3年生未満は保護者の同伴が必要です。

日にち＝10月15日(日)

時間＝午前10時～午後5時

場所＝コミュニティホール

問合せ先＝同志社ローム記念館事務室（☎65-7800）

最新の赤ちゃん研究を紹介 バタバタ・キョロキョロの深い意味

けいはんな学研都市活性化促進協議会は、パパ・ママや保育の仕事に携わる人を応援するため、けいはんな赤ちゃん学講座を開きます。

場所＝けいはんなプラザ(精華町)

講師＝同志社大学赤ちゃん学研究センター教授・日本赤ちゃん学会理事長・小児科医の小西行郎さん

申込方法＝FAXか電子メールで、件名「赤ちゃん学講座参加申込」・受講希望日・氏名（ふりがな）・性別・年齢（年代）・住所・電話番号・FAX・子どもを同伴する場合は子どもの人数と年齢を書いて申し込んでください

申し込み後2日（土・日曜日、祝日を除く）以内に返信がない場合は電話で連絡してください。

しめきり＝10月18日(水)

申込・問合せ先＝けいはんな学研都市活性化促進協議会（☎95-5034、FAX 98-2205、メールアドレス akachan@ml.keihanna-plaza.co.jp）

◎赤ちゃんの“動く”はメッセージ

手足や目・耳・口をいつも動かしている赤ちゃん。赤ちゃんの動きは、気持ちと発達が絡み合う中で変化していきます。赤ちゃんからの情報発信である「動き」を、赤ちゃんが育つ現場にいる人と一緒に読み解きます。

日にち＝10月20日(金)

時間＝午後6時30分～8時30分

定員＝先着40人

子どもは入室できません。

◎赤ちゃんが探るおなかの世界、そとの世界

赤ちゃんはおなかの中にいる時から自分で動き、少しずついろんな感覚を育てています。赤ちゃんが発見していく世界を一緒に探ります。これからパパ・ママになる人にもお薦めです。

日にち＝10月21日(土)

時間＝午前10時～11時30分

定員＝先着100人

子どもと一緒に受講できます。おむつ替え・授乳スペースがあります。

広告

お知らせ

Information

市税などの納期限

種別	納期限	問合せ先
固定資産税（第3期）	10月31日(火)	税務課 ☎64-1318
国民健康保険税（第5期）		国保医療課 ☎64-1332
後期高齢者医療保険料（第4期）		国保医療課 ☎64-1374

▼納期限内に納付されなかったときは、督促状を発送します。督促状を発送した場合は、督促手数料200円を加算します。

▼滞納した場合、延滞金を徴収することがあります。また、滞納分の税の徴収は京都地方税機構が行います。

▼口座振替・自動払込の人は、10月30日(月)までに登録口座の預貯金残高を確認してください。

市税の納付は便利な口座振替で

固定資産・都市計画税、市・府民税（普通徴収）、軽自動車税、国民健康保険税（普通徴収）は、口座振替で納付できます。一度手続きすると翌年度以降も継続され、納め忘れがなく便利です。

取扱金融機関＝京都銀行・南都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都やましろ農業協同組合・ゆうちょ銀行

手続方法＝振替を希望する月の前月までに、取扱金融機関へ通帳・届出印・納税通知書か納付書を持参してください

申込書は市内の取扱金融機関にあります。市外にある取扱金融機関で手続きする人には、申込書を郵送します。

納税通知書・納付書がない場合は問い合わせてください。

問合せ先＝▼税務課（☎64・1318）▼国保医療課（☎64・1332）

植栽の適正な管理を

宅地内の植栽が道路へはみ出していると、歩行者・車両の通行の妨げとなるほか、見通しも悪くなり交通事故を引き起こしかねません。剪定など、植栽の適正な管理をお願いします。

問合せ先＝施設管理課（☎64・1342）

ハロウィンジャンボ宝くじ 10月11日から

販売期間＝10月11日(水)～31日(火)

販売場所＝全国の宝くじ売り場

内容＝▼1等…3億円▼前後賞…各1億円など

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

抽選日＝11月9日(木)

問合せ先＝（公財）京都府市町村振興協会（☎075・411・0200）

労働トラブル解決制度

解雇・雇止めなど、労働者個人と事業主間のトラブルを、公平・中立な立場のあっせん員が話し合いで円満に解決します。費用は無料で、秘密は厳守します。

詳しくは京都府ホームページ（www.pref.kyoto.jp/kyorou）をご覧ください。下図のQRコードからもアクセスできます。

問合せ先＝京都府労働委員会（☎075・414・5733、FAX075・414・5737）

人事

教育委員会委員を任命

市は、教育委員会委員に藤原孝章さん（65）＝奈良市＝を再任、上村真代さん（45）＝東古森＝を新たに任命しました。

任期は10月1日からで、藤原さんは4年間、上村さんは2年間です。

公平委員会委員を選任

市は、公平委員会委員に木元一志さん（68）＝宮津北浦＝を選任しました。

任期は10月1日から4年間です。

問職員課（☎64・1324）

健康・福祉

Health

RUN伴2017

RUN伴（ラントモ）とは、認知症への理解を深めるため、認知症の人や家族・支援者・一般の人がリレーをしながらタスキをつなぎ、ゴールを目指すイベントです。

今年は7月に北海道稚内市をスタートし、11月に沖縄県うるま市にゴールする予定。京田辺市は京都ルートのゴール地点として、府北部、宇治・城陽・八幡・木津川市、精華町から届けられるタスキを受け取ります。また会場では、健康運動指導士の村田壮さんによる市オリジナル体操を行います。一緒にゴール会場を盛り上げて、温かくランナーを迎え入れませんか。

皆さんの声援が力になります。オレンジ色のTシャツでタスキをつなぐ人たちを見掛けたら、応援をお願いします。

日にち＝10月22日(日)

時間＝午後3時30分から

場所＝市役所正面玄関前

問合せ先＝高齢介護課（☎64・1373）

認知症予防教室

日にち・場所＝▼10月27日(金)…老人福祉センター・常磐苑▼11月6日(月)…社会福祉センター▼11月10日(金)…老人福祉センター宝生苑

時間＝午後1時30分～3時30分

対象＝市内に在住する60歳以上の人

内容＝脳活性化ゲームで脳の機能を刺激し、若返りましょう

定員＝各日先着30人

申込方法＝電話で申し込んでください

しめきり＝10月25日(水)午後5時

申込・問合せ先＝高齢介護課（☎64・1373）

みんなで一緒に考える高齢期の食の講座（全4回）

日にち＝10月25日(水)、11月8日(水)・22日(水)、12月6日(水)

時間＝午前10時～11時30分

場所＝社会福祉センター

対象＝市内に在住し、要介護・要支援認定を受けていない60歳以上で、すべての回に参加できる人

内容＝高齢者の健康づくりのための食に関する講座

定員＝15人

多数の場合は、初めての人を優先し抽選します。

申込方法＝電話で申し込んでください

しめきり＝10月13日(金)

申込・問合せ先＝高齢介護課（☎64・1373）

児童手当・特例給付 6～9月分を振り込み

児童手当・特例給付を受給している人には、10月期分（6～9月分）を10月10日(火)～17日(火)に振り込みます（公務員を除く）。

問合せ先＝子育て支援課（☎64・1377）

聞こえに不自由のある人の学習・交流会

日にち＝11月4日(土)

時間＝午前11時～午後3時

場所＝京都府聴覚言語障害センター（城陽市）

対象＝府内に在住し、聞こえに不自由を感じている人や家族

聞こえに不自由のある人と関わっている人や福祉関係者、難聴者が利用する公的機関・事業所関係者も参加できます。

内容＝UDトークって何？UDトークを使いこなそう！

希望者は弁当（700円）を予約できます。

申込方法＝はがき・電話・FAXで、氏名・住所・電話番号・弁当の有無、UDトーク使用経験の有無を連絡してください

しめきり＝10月26日(木)(必着)

申込・問合せ先＝京都府聴覚言語障害センター（〒610・0121城陽市寺田林ノ口11・64、☎30・9000、FAX55・7708）

見えない・見えにくい人のサテライト事業

日にち＝10月11日(水)

時間・内容＝▼午前10時30分～正午…個別相談・訓練▼午後1時～3時…サロン「墨字を書こう」

場所＝障害者生活支援センターふらっと

対象＝見えない・見えにくいことで困っている人

申込方法＝個別相談・訓練は電話で申し込んでください

申込・問合せ先＝京都ライトハウス鳥居寮（☎075・463・6455）

障がいのある人の相談会

肢体・視覚に障がいのある相談員が相談に応じます。障がいによる心配事や悩み事など、気軽に相談してください。

日にち＝10月19日(木)

時間＝午後2時～4時

場所＝社会福祉センター

問合せ先＝障害福祉課（☎64・1372、FAX63・5777）

難病相談（膠原病）

日にち＝10月18日(水)

時間＝午後1時～3時30分

場所＝山城北保健所（宇治市）

対象＝膠原病およびその疑いがある人や家族

内容＝京都第一赤十字病院リウマチ内科部長の福田亘さんによる個別相談と指導・助言

定員＝先着6人

申込方法＝10月3日(火)以降に電話で申し込んでください

申込・問合せ先＝山城北保健所（☎21・2911）

ひだまりの会

日にち＝10月24日(火)

時間＝午後1時30分～3時

場所＝府立洛南寮

対象＝市内に在住する高齢者

内容＝卓球バレー・カレンダー塗り絵など

申込方法＝電話で申し込んでください

しめきり＝10月19日(木)

申込・問合せ先＝社会福祉協議会（☎62・2222、FAX65・4962）

介護者交流会

日にち＝10月23日(月)

時間＝午後1時30分～3時

場所＝社会福祉センター

対象＝市内に在住する介護する人

内容＝在宅で介護する人の悩み・交流

申込方法＝電話で申し込んでください

申込・問合せ先＝社会福祉協議会（☎62・2222、FAX65・4962）

スポーツ

Sports

京都サンガF.C.京田辺市応援デー

京都サンガF.C.は、ホームタウン・京田辺市の皆さんへの特別企画が盛りだくさんの「京田辺市応援デー」を開きます。みんなで京都サンガを応援しよう！

【日時】

10月28日(土)午後3時から

【場所】

西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場（京都市）

【対戦相手】

横浜FC

■**観戦バスツアー**

集合時間・場所＝午後0時30分・田辺中央体育館駐車場

対象＝市内に在住・通勤・通学する人、中学生以下は保護者の同伴が必要です

内容＝貸切バスで会場まで送迎します。現地では自由行動で、参加者には応援タオルと選手直筆サイン入りクリアファイルをプレゼントします

定員＝40人

多数の場合は抽選します。

参加費＝1千円。小・中学生、高校生は500円

申込方法＝電子メールか往復はがきの往信用に、件名「バスツアー申込」、代表者の住所・氏名（ふりがな）・年齢（学年）・電話番号・勤務先または学校名（市外の人）、参加者全員の氏名（ふりがな）・年齢（学年）・勤務先または学校名（市外の人）を書いて申し込んでください。往復はがきは返信用に住所・氏名を書いてください。1通につき5人まで応募できます

しめきり＝10月13日(金)(必着)

■**ホームゲームへご招待**

対象＝市内に在住する人

定員＝10組

多数の場合は抽選します。

申込方法＝往復はがきの往信用に「ホームゲームへご招待」・住所・氏名・電話番号を、返信用に住所・氏名を書いて郵送してください。1枚につき2人まで応募できます

しめきり＝10月13日(金)(必着)

■**小・中・高生ご招待**

対象＝市内に在住・通学する小・中学生、高校生

費用＝無料

同伴の保護者は1千円。

申込方法＝往復はがきの往信用に「小・中・高生ご招待」・住所・氏名・電話番号・学校名・学年・人数を、返信用に住所・氏名を書いて郵送するか、京都サンガF.C.ホームページ（https://s360.jp/form/31122-1155）から申し込んでください。下図のQRコードからもアクセスできます。1通につき4人まで応募できます

しめきり＝10月23日(月)(必着)

■**優待観戦**

対象＝市内に在住する人

定員＝100人

多数の場合は抽選します。

費用＝1千500円。小・中学生、高校生は700円

申込方法＝往復はがきの往信用に「優待観戦」・住所・氏名・電話番号を、返信用に住所・氏名を書いて郵送するか、京都サンガF.C.ホームページ（https://s360.jp/form/31122-1157）から申し込んでください。下図のQRコードからもアクセスできます。1通につき4人まで応募できます

しめきり＝10月27日(金)(必着)

■**エスコートキッズ募集**

対象＝市内に在住する5～12歳の子ども

内容＝試合開始前に選手と手をつないで入場します

定員＝5人

多数の場合は抽選します。

申込方法＝京都サンガF.C.ホームページ（https://s360.jp/form/31122-1158）から申し込んでください。下図のQRコードからもアクセスできます

しめきり＝10月13日(金)

【申込・問合せ先】

▼**観戦バスツアー**＝社会教育・スポーツ推進課（〒610・0393（住所不要）、☎64・1394、メールアドレスsports@city.kyotanabe.lg.jp）▼**そのほかの企画**＝京都サンガF.C.「京田辺市応援デー招待」係（〒610・0102城陽市久世上大谷89・1、☎55・7603）

広告

おたがいさんの心と絆ではぐくむ心豊かなまち

シリーズ②

基本目標1「地域福祉を担う市民活動をみんなで育てよう」

「おたがいさん」の心で助け合い、共に生きる社会を実現するためには、私たち一人ひとりが助け合いの輪を広げる活動を続けることが大切です。今号から、第3期地域福祉計画の4つの基本目標ごとに、私たちの行動目標と取り組み事例を紹介します。

同計画では、地域福祉を担う市民活動をみんなで育てるために、地域福祉に関わる市民・団体を育成し、人々の輪を広げることを行動目標としています。

【助け合いの輪を広げるために】

市では、小・中学校での福祉教育の推進や、大学生が地域で活躍できる体制づくりなど、地域や福祉への関心を高め、地域福祉活動の活性化につながる取り組みを進めます。

また、地域では区・自治会やボランティアなど、さまざまな活動が行われています。すでに活動中の皆さんは、幅広い世代が活動に参加できるように情報発信などを工夫しましょう。まだ活動に参加したことがない人は、興味のある活動に参加してみましょう。

問合せ先＝社会福祉課（☎64-1371）

あなたも地域のチカラにボランティア活動の参加者募集

市ボランティア連絡協議会は、ボランティア活動に参加できる人を募集しています。

申込・問合せ先＝同会事務局（社会福祉協議会内、☎62-2222）

歩行が困難な人を病院や福祉行事へ送迎する送迎・配食ボランティアグループ「やまびこ」の皆さん

京田辺発 健幸 食改いきいきレシピ

豚肉と野菜のレモンみそドレッシング

市は、「健康」「幸せ」をキーワードに健康づくり事業を行っています。

今号は、豚肉と野菜のレモンみそドレッシングを紹介します。

ドレッシングは油を使わず、減塩みそでとてもヘルシー。レモンの風味でさっぱりと食べられます。

問合せ先＝健康推進課（☎64-1335）

材料（2人分）

	豚ロース肉（薄切り）	140g
	タマネギ	100g
	キャベツ	100g
	ニンジン	20g
	シメジ	40g
A	レモン汁	大さじ2
A	減塩みそ	大さじ2
A	砂糖	小さじ4

栄養価（1人分）

エネルギー	たんぱく質	カルシウム	塩分	脂質
268kcal	22g	60mg	1.8g	8.2g

【作り方】

①タマネギは薄切りに、キャベツ・ニンジンは千切りにする。

②シメジは石づきを取り、ほぐす。

③スチームケースに❶❷を入れ、豚肉を平らに載せる。

④レンジに入れ、500Wで4分加熱する。

⑤❹を器に盛り、Aを混ぜ合わせたドレッシングをかける。

調理のコツ

★スチームケースがない場合は、クッキングシートで包んで加熱してください。

★レンジで加熱する代わりに、食材をゆでてもおいしく出来上がります。

健幸レシピがもっと身近に！

レシピサイト「クックパッド（http://cookpad.com）」にも掲載しています。「京田辺発」で過去のレシピも一発検索！

ちょっと待った！その契約

実録 消費生活相談の現場より

シリーズ19

「医療費を還付する」といううその電話にご用心！

【事例①】

「国保医療課の者です。医療費の還付金のはがきを送ったが連絡がなかったので電話した。振込先の銀行名を教えてほしい」「ATMへ行って手続きをしてほしい」

【事例②】

「高額医療費の還付金があるが申請書の提出期限を過ぎている。早急に振込口座を教えてほしい。後で銀行から電話をさせる」

このような電話が市内で多発しています。これは、ATMに誘導し、指示どおりに操作させ、皆さんの口座から相手方にお金を振り込ませる詐欺の電話です。

【被害防止のポイント】

▼市の職員が還付金の手続きのためにATMに行くよう連絡したり、口座の暗証番号を尋ねることは絶対にありません。

▼「手続きは今日中」と急かされても慌てないでください。いったん電話を切り、消費生活センターや田辺警察署に相談してください。

【相談・問合せ先】

▼消費生活センター（☎63-1240。平日午前9時～午後4時〈正午～午後1時を除く〉）▼田辺警察署（☎63-0110）

広告

催し・募集

Event

防災講演会 正しく恐れて、正しく備える

日にち＝11月14日㈫
時間＝午後1時30分～3時
場所＝コミュニティホール
対象＝市内に在住する人
講師＝兵庫県立大学防災教育研究センター長の室崎益輝さん
定員＝50人
多数の場合は抽選し、11月1日㈬以降に結果をお知らせします。
申込方法＝往復はがきの往信用に「防災講演会参加希望」、住所、参加者全員の氏名・ふりがな・年齢・電話番号を書いて郵送してください
しめきり＝10月24日㈫（当日消印有効）
申込・問合せ先＝安心まちづくり室（〒610・0393〈住所不要〉、☎64・1307）

京田辺まち・しる・つくる塾 お米プロデュース@普賢寺

市は、まちを知り、まちに役立つものをつくる「京田辺まち・しる・つくる塾」の参加者を募集します。
日にち＝11月3日㈷
時間＝午前10時30分～午後4時
場所＝普賢寺公民館
内容＝▼普賢寺米を使った五平餅作り▼普賢寺米PRのための企画を考えるワークショップ。考えた企画は平成30年2・3月に実践します
定員＝20人
多数の場合は抽選します。
申込方法＝市民参画課・市公共施設・市ホームページにある申込書を持参・郵送・FAXするか、市ホームページの専用フォームで申し込んでください
保育（6カ月～就学前）を希望する人は電話してください。
しめきり＝10月26日㈭（必着）
申込・問合せ先＝市民参画課（〒610・0393〈住所不要〉、☎64・1314、FAX64・1305）

JRふれあいハイキング 茶香服と一休寺の薄紅

日にち＝10月29日㈰（雨天決行）
集合時間・場所＝午前9時30分・JR大住駅（午後2時ごろ解散）
コース＝北部住民センター〈茶香服体験・昼食〉→月読神社→大住車塚古墳→天津神社→酬恩庵一休寺→JR京田辺駅（約10㎞）
昼食・水筒を持参してください。希望者は弁当（600円）を予約できます。
定員＝先着60人
参加費＝300円
酬恩庵一休寺の拝観には別途500円が必要です。
申込方法＝電話FAX電子メールで住所・氏名・電話番号・参加人数・弁当予約の有無を連絡してください
申込・問合せ先＝観光ボランティアガイド協会（駅ナカ案内所内、☎68・2810、FAX68・2817、メールアドレスinfo@kyotana.be）

わらべうたと手作りおもちゃであそぼう

日にち＝10月28日㈯
時間＝午前10時～11時15分
場所＝市内の児童館
対象＝市内に在住する0～2歳児
定員＝先着15組
申込方法＝10月2日㈪午前10時30分以降に来館・電話で申し込んでください
申込・問合先＝普賢寺児童館（☎65・0153）

ママ&キッズのほっこりひろば

日にち＝10月27日㈮
時間＝午前10時～11時30分
場所＝社会福祉センター
対象＝未就園児と保護者
内容＝親子ふれあい遊びと、子どもの生きる力を育てる実践報告を交えた子育てのヒントについてのお話
筆記用具を持参してください。
講師＝てんとうむし幼児園の林恵子さん
定員＝先着25組
申込方法＝10月10日㈫午前10時以降に電話で申し込んでください
申込・問合先＝女性交流支援ルーム（☎65・3709）

ドングリ拾いとおもちゃ作り

日にち＝10月29日㈰
時間＝午前9時～正午
場所＝中央公民館
対象＝市内に在住する小学校1～4年生と保護者
内容＝田辺公園を散歩しながらドングリを探し、自分流のおもちゃを作ろう
カッターナイフ・軍手・雑巾・絵筆（細いもの）を持参してください。
定員＝先着15組
申込方法＝電話で申し込んでください
しめきり＝10月20日㈮
申込・問合せ先＝きょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局（環境課内、☎64・1366）

家族で参加できる料理教室 soisso（ソリッソ）

日にち＝10月28日㈯
時間＝午前10時～午後1時
場所＝北部住民センター
対象＝18歳未満の子どもと保護者
内容＝家族で料理作り。アレルギー対応の食事についても考えます
献立＝肉かぼちゃ・ずいきのきんぴら・いも汁
定員＝先着10組
費用＝1家族1千円
申込方法＝10月24日㈫正午までに電話で申し込んでください
申込・問合せ先＝そよかぜ子育てサポート（☎62・9672）

ファミリー・サポート・センター講習・説明会

ファミリー・サポート・センターは、地域での子育てを相互援助する活動を行っています。子育てを手助けしたい人を対象に、講習・説明会を行います。
日にち＝11月1日㈬
時間＝午前9時～午後4時30分
場所＝子育てひろば「てふてふ」
内容＝救命講習・子どもの成長と発達・乳幼児と子どもの栄養・入会説明など。託児（申し込みが必要）があります
申込方法＝電話で申し込んでください
申込・問合せ先＝ファミリー・サポート・センター（☎62・1175）

ナラダ・ママ養成講座

日にち＝11月6日㈪
時間＝午前9時30分～11時30分
場所＝そよかぜ子育てサポート
対象＝子育て経験のある女性
内容＝沐浴実習など
申込方法＝電話で申し込んでください
申込・問合先＝そよかぜ子育てサポート（☎62・9672）

ひとり親家庭の自立支援相談

市は、自立を目指すひとり親家庭のお父さん・お母さんを応援するため、相談会を開きます。
日にち＝10月27日㈮
時間＝▼午前10時30分から▼午前11時30分から▼午後1時から▼午後2時から▼午後3時から▼午後4時から（各回50分）
場所＝中央公民館
内容＝専門のアドバイザーが、ひとり親家庭への支援制度などの情報提供や、就業・生活に関する相談、履歴書の添削などを行います
定員＝先着6人。市内に在住・通勤・通学する人を優先します
申込方法＝10月2日㈪～25日㈬に電話で申し込んでください
保育（就学前まで）を希望する人は10月16日㈪までに申し込んでください。
申込・問合せ先＝子育て支援課（☎64・1376）

ポケットサロン

日にち＝10月24日㈫
時間＝午後1時30分～3時
場所＝女性交流支援ルーム
対象＝市内に在住・通勤・通学する就職を希望する女性
テーマ＝あなたの就職、応援します！
内容＝職業訓練校の女性修了生・担当者による体験談・交流会など
定員＝先着10人

京田辺での就職をサポート　NEW!!

保育士登録手数料を助成

市は、市立保育所の臨時・パート職員や私立の認可保育所の保育士として就職する人に、保育士登録に掛かる手数料を助成します。
対象＝市立保育所の臨時的任用職員や市内の認可私立保育所の保育士として就職する、任用・雇用日からさかのぼって3カ月以内に保育士登録を受けた人
助成額＝上限4,200円
申請方法＝子育て支援課にある申請書に、保育士登録手数料の振替払込請求書兼受領証、保育士証の写し、保育士として任用・雇用されたことが分かる書類の写しを添えて提出してください
申請・問合せ先＝子育て支援課（☎64-1376）

◎保育士（臨時職員）募集◎

資格＝保育士資格を有する人
勤務日・時間＝平日午前8時30分～午後5時15分
賃金＝月額172,200円から
月給が1年ごとに1,000円ずつアップする経験年数加算があります（上限10,000円）
申込・問合せ先＝職員課（☎64-1324）

詳しくは、市ホームページをcheck！
京田辺市　臨時職員　検索

広告

申込方法＝10月6日㈮午前10時以降に電話・FAXで、氏名（ふりがな）・年齢・連絡先・託児（就学前まで）を希望する場合は子どもの名前（ふりがな）と年齢または月齢を連絡してください
託児を希望する人は、10月16日㈪までに申し込んでください。
申込・問合せ先＝女性交流支援ルーム（☎FAX65・3709）

京田辺ふれあい夢フェスタ 参加団体募集

京田辺ふれあい夢フェスタ実行委員会は、平成30年6月ごろに開く同フェスタの参加団体を募集します。
場所（予定）＝中央公民館
資格＝市民3人以上で構成する▼月1回程度開く実行委員会に出席できる
営利・宗教活動などを目的とする団体は除きます。
内容＝体験コーナー・ワークショップ・模擬店などの企画・運営
申込方法＝女性交流支援ルームか市ホームページにある申込書を持参・郵送してください
しめきり＝10月31日㈫（必着）
申込・問合せ先＝京田辺ふれあい夢フェスタ実行委員会事務局（女性交流支援ルーム内、〒610・0334京田辺市田辺中央5丁目2・1、☎・FAX65・3709）

お手軽スイーツ教室（全3回）

日にち＝12月16日㈯・平成30年1月27日㈯・2月24日㈯
時間＝午前10時～午後1時
場所＝中央公民館
対象＝市内に在住・通勤・通学する人（高校生以下を除く）
内容＝家庭で手軽にできる簡単でおいしいスイーツ作り
定員＝16人
多数の場合は抽選します。
費用＝3千200円
申込方法＝往復はがきの往信用に「お手軽スイーツ教室」・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・保育（開講日現在1歳～就学前。先着5人）を希望する場合は子どもの年齢を、返信用に住所・氏名を書いて郵送してください
しめきり＝11月10日㈮（必着）
申込・問合先＝中央公民館（〒610・0331京田辺市田辺丸山214、☎62・2552）

スポGOMI in京田辺

日にち＝11月23日㈷
時間＝午前10時～午後0時30分
集合場所＝十曽公園（田辺中央）
対象＝小学生以上の人。小学生のみでの参加はできません
内容＝チームで力を合わせてごみを拾い、集めたごみの種類と重さをポイントに換えて競います
定員＝先着20チーム（1チーム3～5人）
申込方法＝市民参画課・市公共施設・市ホームページにある申込書を持参・郵送・FAXするか、市ホームページの専用フォームで申し込んでください
しめきり＝11月10日㈮午後5時
申込・問合せ先＝わがまちゃ京たなべ“を美しくする会事務局（市民参画課内、〒610・0393（住所不要）、☎64・1314、FAX64・1305）

環境フェスタ 氷室ふれあい里の駅

日にち＝10月29日㈰
時間＝午前10時～午後3時
場所＝枚方市東部清掃工場
内容＝同工場の見学・農産物の販売・煙突からのパノラマ展望・市と枚方京田辺環境施設組合の活動紹介など
問合せ先＝枚方市東部清掃工場（☎072・858・6962）

チャリティダンスパーティー

日にち＝10月28日㈯
時間＝午後6時30分～9時
場所＝北部住民センター
対象＝市内に在住・通勤する人
参加費＝2千円
申込方法＝10月27日㈮までに電話で申し込んでください
問合せ先＝社交ダンスサークル竹の会・斉藤（☎090・5094・5024）

古文書を読む会

日にち＝10月14日㈯
時間＝午前10時～正午
場所＝社会福祉センター
講師＝精華町教育委員会の中川博勝さん
費用＝300円（資料代）
問合せ先＝郷土史会・土居（☎63・5473）

けいはんな情報通信フェア2017

30周年を迎えたけいはんな学研都市に関連する研究機関・大学・企業による最先端技術の研究成果を、分かりやすく紹介します。
日時＝▼10月26日㈭午後1時～5時▼10月27日㈮午前10時～午後5時▼10月28日㈯午前10時～午後4時30分
場所＝けいはんなプラザ・国際電気通信基礎技術研究所（ATR）（いずれも精華町）
内容＝▼基調講演（26日。**講師**…京都大学総長の山極壽一さん。**テーマ**…AIにはできない人間の幸せ－ゴリラから見たコミュニケーションの進化と人間社会の未来）▼南極昭和基地との中継（28日）▼映画「ドラえもん・のび太の南極カチコチ大冒険」上映（28日。500円）▼研究成果などの講演・展示など
詳しくは、けいはんな情報通信フェアホームページ（khn-fair.nict.go.jp）をご覧ください。下図のQRコードからもアクセスできます。
問合せ先＝けいはんな情報通信フェア実行委員会事務局（国研・情報通信研究機構〈NICT〉内、☎98・6300）

TSUKEMEN LIVE 2017

日にち＝12月24日㈰
時間＝午後3時から
場所＝けいはんなプラザ（精華町）
内容＝バイオリンとピアノによるアコースティック・インストゥルメンタル・ユニットのコンサート。楽器本来の「生音」にこだわり、クラシック・映画音楽・ジャズ・アニメ曲など多彩な楽曲を届けます
未就学児は入場できません。
料金＝4千500円
チケット販売＝▼㈱けいはんな▼ケイ・ネット平和堂京田辺店（☎65・2109）▼チケットぴあ（Pコード344・521）▼ローソンチケット（Lコード57558）など
問合せ先＝㈱けいはんな（☎95・5115）

救命講習

■普通救命講習

日にち＝10月21日㈯
時間＝午前9時～正午
場所＝消防署
内容＝AEDを使った心肺蘇生の講習。一定レベル以上の技術を習得した人には修了証を発行します
定員＝先着10人
申込方法＝前日までに電話で申し込んでください

■上級救命講習

日にち＝10月29日㈰
時間＝午前9時～午後5時
場所＝消防署
対象＝市内に在住・通勤・通学し、普通救命講習を修了した人
内容＝成人・小児・乳児に対する心肺蘇生、AEDの使用方法、止血法、傷病者の管理法、外傷の手当要領、搬送法など
定員＝先着10人
申込方法＝前日までに電話で申し込んでください
【申込・問合せ先】
▼消防署（☎63・1125）
▼消防署北部分署（☎65・0119）

甲種防火管理者資格取得講習会

日にち＝11月29日㈬・30日㈭
時間＝午前9時～午後4時30分
場所＝八幡市消防本部
対象＝京田辺・八幡・井手・宇治田原町に在住・通勤し、2日とも出席できる人
定員＝先着60人
費用＝5千60円（テキスト代）
申込方法＝京田辺・八幡市の消防本部、消防署北部・井手・宇治田原分署にある申込書を提出してください
申込期間＝10月23日㈪～27日㈮午前9時～午後4時
申込・問合せ先＝予防課（☎63・7826）

無料税務相談

日にち＝10月25日㈬
時間＝午後1時～4時30分
場所＝中央公民館
対象＝税理士・税理士法人に相談をしていない人
内容＝税理士があらゆる税の相談に応じます（1人30分）
定員＝先着6人
申込方法＝電話で申し込んでください
申込・問合先＝近畿税理士会宇治支部事務局（☎64・6650）

行政に関する相談

総務省は、10月16日㈪～22日㈰を行政相談週間とし、行政相談委員が行政全般の相談に応じます。市では、なやみごと相談に合わせて行います。
日にち・場所＝▼10月11日㈬・市民相談室▼10月25日㈬・北部住民センター
時間＝午後1時30分～4時
指定日以外でも、行政相談委員が相談に応じます。相談の秘密は厳守します。
行政相談委員＝▼奥村陽子（大住ケ丘）▼木下敏巳（河原）
問合先＝人権啓発推進課（☎62・4343）

市戦没者追悼式

市は、戦争で亡くなった人の冥福と永遠の平和を祈念し、戦没者追悼式を行います。
日にち＝11月17日㈮
時間＝午前9時30分から
場所＝中央公民館
対象＝ご遺族（戦没者の子・妻・父母・兄弟姉妹・孫・三親等以内の祭祀者など）
対象者に郵送する案内はがきで、当日の出欠を連絡してください。
しめきり＝10月20日㈮（必着）
問合先＝社会福祉課（☎64・1371）

広告

なごみ伝言板

作・南　久美子

【新米、ご難の時代】

伝統文化を守る
瑞饋（ずいき）神輿の製作を応援

㊨この日作られていた瓔珞の一部分

私も指導を受け製作をお手伝いしました

石井市長の現地・現場リポート ＝美しく品格のあるまちを目指して＝

棚倉孫神社では、市の無形民俗文化財である瑞饋神輿（＝**写真㊧**）の製作が始まっています。瑞饋神輿は、五穀豊穣を願って30種類以上の野菜や穀物で作られます。今年は2年に一度の巡行の年にあたることから、9月22日、製作現場へ激励に伺いました。

この日は、瓔珞（ようらく）と呼ばれる神輿の装飾の一部を製作されていました。一つ一つ丁寧に作られる工程に、文化をつないできた先人への敬意を新たにしました。10月9日の秋祭りには、氏子青年会や消防団員など約30人の手で担ぎ出される予定です。

地域住民のつながりの希薄化や高齢化による後継者不足などにより、地域のお祭りや伝統行事が途絶えるという話を全国各地で耳にします。ふるさとを感じられる地域のお祭りや伝統行事を守っていくため、今後もさまざまな形で支援を続けてまいります。

個性キラリ☆自分流

㉖オンリーワンの芸術を目指して

舞台芸術創造団体ワンダーラーファクトリー代表の髙嵜こず枝さん（43）

高校時代は、実家の栃木から新幹線で東京の美術大学付属高校へ通学したという髙嵜さん。大学卒業後は結婚を機に京田辺市に移住。「ミュージカルカンパニーワンダーラー」の旗揚げ、「舞台芸術創造団体ワンダーラーファクトリー」の設立など、演出家、原作・脚本家、総合舞台芸術作家として精力的に活動しています。

男女共同参画の視点から、さまざまな分野で活躍する人を紹介しています。

今号は、総合舞台芸術作家として活躍する女性に話を伺いました。

―舞台との出会い

美術高校在学時に、舞台芸術の魅力に引かれて劇団を旗揚げし、脚本・演出・演者など総合的な活動を始めました。大学では、芸術学を専攻する傍らミュージカルの専門学校にも通い、自主公演や舞台制作を行いました。当時は、女性が「演出家」と名乗っても聞いてもらえない男性社会でしたが、能力があれば認められる実力主義的な部分もありました。

―京田辺市での劇団の旗揚げ

結婚をきっかけに京田辺市に転入しましたが、地縁もなく、これまで頑張ってきた仲間と切り離されたようでした。転機となったのは、子育て支援活動に誘われたことです。保護者の個性や特技を生かして子育て世帯をサポートする活動に関わる中で、得意分野の「舞台」で貢献できないかと考えるようになり、ミュージカルを通じて子育て世代と地域をつなげる取り組みを始めました。これを機に、市民劇団の演出にも携わるようになり、現在の「ワンダーラー」につながる縁ができました。

―普段の活動

小学生から大人まで在籍する劇団「ミュージカルカンパニーワンダーラー」では演出家として活動しています。また、代表を務める「舞台芸術創造団体ワンダーラーファクトリー」では、脚本の執筆・舞台美術の製作・出演のほか、チラシのデザインなど、総合的な芸術活動を行っています。

―家族とのつながり

私たち夫婦は、忙しい中でも、お互いの状況を気遣うことを大切にしています。二人の子どもたちも劇団に所属しており、縦横のつながりのある、大きな家族のような社会の中で成長しています。

―今後の抱負

チームならではの大変さはありますが、関わる人が増えれば増えるほど面白くなります。舞台に携わる主役・脇役・スタッフ、どんな役割も尊く等しい。これからも全員で、オンリーワンの作品を作り続けたいです。

「与えられた命分生きる」がモットーという髙嵜さん。常に未来を見据えて走り続ける姿勢に活力をいただきました。

問合せ先＝市民参画課（☎64・1314）

舞台では、役者として主役を演じることも。

皆さんとの交流を楽しみに
新たなCIR・ALTが着任

新たな国際交流員（CIR）に、ホー・イーチンさん（24、**写真㊨**）が、外国語指導助手（ALT）にボロニエク＝マスリス・アダムさん（27、**写真㊥**）とバルユット・ラルフ マシューさん（24、**写真㊧**）が、それぞれ着任しました。国際交流イベントや市立小・中学校で、皆さんとの交流を深めます。

旅行や日本の漫画が趣味というホーさんは、カナダ出身で11歳まで台湾で育ったため、英語のほか中国語も堪能です。「カナダではニックネームで『メリー』と呼ばれていたので、メリーと気軽に声を掛けてくれるとうれしいです」と笑顔で話してくれました。

同じくカナダ出身のアダムさんは自転車が趣味。「市内のコースを自転車で走りたい」と目を輝かせていました。

また、アメリカ出身のラルフさんは「地元のお祭りやお寺・神社を見るのが楽しみ」と話してくれました。

問合せ先＝▼市民参画課（☎64-1314）▼学校教育課（☎64-1392）

産業祭2017
フリマ出店者を募集

産業祭実行委員会は、産業祭2017のフリーマーケット出店者を募集します。

日時＝11月19日㈰午前9時～午後3時

場所＝田辺公園多目的運動広場東側通路

対象＝市内に在住・通勤する人

商工業者を除きます。

出店スペース＝約6㎡

飲食物の出店や車を駐車しての販売はできません。また、テントなどはありません。

募集店数＝先着30店

出店料＝2千円

出店しない場合でも返却できません。

申込方法＝京都やましろ農業協同組合京田辺支店にある申込書に、出店料を添えて申し込んでください

申込期間＝10月2日㈪～20日㈮（土・日曜日、祝日を除く）

申込・問合せ先＝京都やましろ農業協同組合京田辺支店（☎62・1177）

PRESENT Quiz クイズ
ヒントは広報紙の中に!!

NHKのど自慢は10月○日

京田辺産新米（5kg）

5名様

はがきに次の質問の回答と郵便番号・住所・氏名・年齢・日中連絡がつく電話番号を書いて郵送してください。応募は広報紙のほか、京田辺市eモニター（たなモニ）でも受け付けています。

①「○」に入るクイズの答え
②興味を持った記事と感想
③分かりにくかった記事
④今後取り上げてほしい企画やご意見など

正解者の中から抽選で5名様に、京田辺産の新米（5kg）をプレゼントします。

個人情報は賞品の発送のみに使用します。また、いただいた意見や感想は広報紙などで紹介する場合があります。なお、ご意見に対する個別回答はできませんのでご了承ください。

当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

しめきり＝10月13日㈮（当日消印有効）

応募・問合せ先＝秘書広報課（〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1320）

先月号の答え：京田辺勢優勝「6」年ぶり